

姫路事業所

佐伯 博昭
中島 脩翔
佐和 聖之
山崎 俊男

FA展示会向け大型キネティックアートの制作と独自プログラムの開発

要 旨

FA分野の先端技術総合展(IIFES^(注1))は2年に一度東京ビッグサイトで開催されるFAに関する最新技術を紹介する国内最大規模の展示会である。

CC-Link協会の依頼を受けて2019年度IIFES向けの新しい産業用ネットワーク“CC-Link IE TSN”^(注2)の展示コンテンツの企画・制作を行った。

FA市場でのネットワークの販売戦略は、市場への先行打ち出しであり、FA機器への早期採用が最も重要である。新しい技術を幅広く市場に認知してもらって、来場者にインパクトを与える展示コンテンツとして、ネットワークを用いて立体的な形状を表現する大型キネティックアートデモ機の制作を行った。

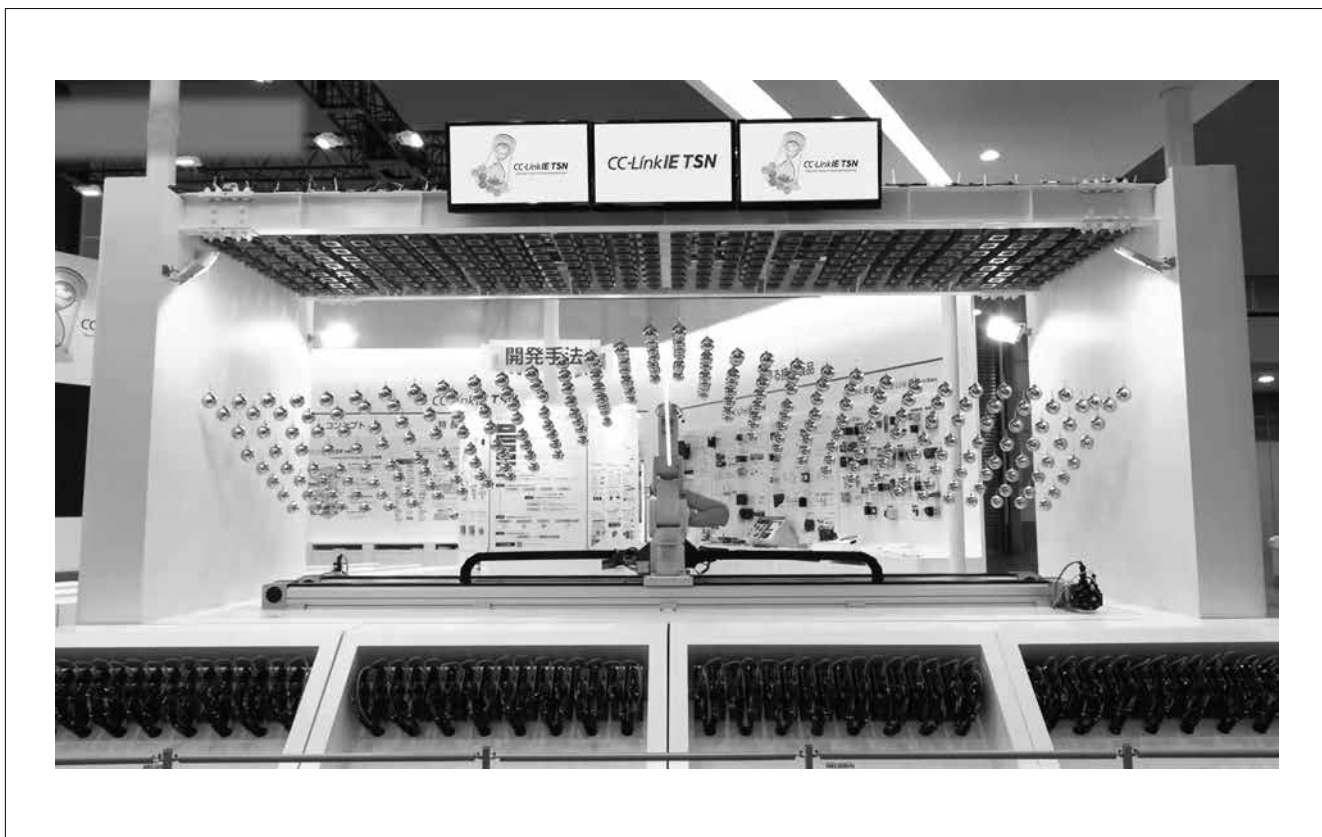
256個のモータを使用し、アーティスティックな空間

を演出することを目標にして、課題になった“展示会場での限られた設営時間”“256個のモータ位置データ算出”“CC-Link協会との完成イメージの共有”を解決するため、ハードウェア面では展示会場で限られた時間での組立てを可能にし、ソフトウェア面では、独自プログラムの開発によってCC-Link協会とのイメージ共有や要望に柔軟な対応を行うことができた。

コンセプトに合ったデモ機の提案に加えて、様々な要求に対応することで集客効果の高い展示を実現し、展示コンテンツ制作の技術力・表現力をアピールできたことで、展示会後の受注拡大につながった。

(注1) IIFESは、(株)日経ビーピーの登録商標である。

(注2) CC-Link IE TSNは、三菱電機株の登録商標である。



IIFES2019での大型キネティックアートデモ機の展示

256台のサーボモータから吊(つ)り下げられた球体の上下運動と産業ロボットで、アーティスティックな空間を演出するデモンストレーションである。連携した動きで人目を引き付けて、新しい産業用ネットワークCC-Link IE TSNの高速性や同期制御をPRした。